

真言

発行 宗教法人真言宗豊山派

医王山興福寺大楽院

名誉住職 酒主 明寛
住職 酒主 秀寛

ご宝号

「南無大師遍照金剛」

をお唱えしましょう。



総本山長谷寺参拝

五月二十一日～二十三日の二泊三日で総本山長谷寺参拝、回向、祈祷の旅を実施しました。二十三名が参加し、実に想い出深い旅でありました。二十一日早朝いわき市を出発。常磐道を利用し、東京国際空港から関西国際航空へ。高野山を参拝の後、宿坊泊。二日目は本番の総本山長谷寺へ。仁王門から三百九十九段の石段登楼を上ると高さ十六・一五メートルの十一面観音が立つ本堂（観音堂）に着く。十一面観音様の大きな御足に触れそれぞれ願をかけ熱心に祈る。午後は総持寺を参拝。その後有馬温泉向陽閣へ。和の一時を過ぎす。最終日、中山寺参拝。空中庭園展望台を散策。苦しい避難生活を忘れさせるひとこまであった。大阪国際空港、東京国際空港、常磐道を経ていわき市へ。参加された皆さま本当にありがとうございました。

大施餓鬼会厳修

八月三日、いわき市「せきのホールかしま」にて、当山恒例行事の大施餓鬼会が行われました。

本院で行うことが困難ななか、新盆のお檀家さん、役員、寺族のみでの執行となりましたが、約六十名の参加がありました。

名誉住職の法話の後、住職導師のもと、当山代々先師尊霊、檀中過去一切精霊、有縁無縁一切精霊、水子霊位その他数多のほとけ様、新盆各霊のご供養を行いました。

第二会のお斎の席では、和やかな空気の中、時間を過ごすことができました。来年は、大楽院本堂で執行することとします。



名誉住職

栃木県佐野市「西光院」にて講話

檀信徒約八十名参加の研修会にて、「おせがきと東日本大震災その後」と題し、講話を行った。西光院様とは震災前より相互に檀信徒研修会を行っており、その縁で講話のご依頼がありました。

「お盆」「お彼岸」で多くの墓参り

多くのお檀家さんがご先祖さまに手を合わせ、ご本尊薬師如来様に近況を報告し、お大師様と握手をする姿が見られました。

お盆に備え、境内の環境美化に努めました。

秋のお彼岸の時には、手水場を開放いたしました。

年忌法要をお迎えの方、塔婆供養をご希望の方、ご本尊にお手を合わせたい方、お気軽に寺族にお問い合わせください。



医王山興福寺大楽院	役員	酒主	秀寛
代表役員	草野	孝	
責任役員	芦口	一美	
総代	渡辺	勝康	
同	渡辺	芳男	
同	箱崎	豊	
同	小松	イク	
同	会沢	節夫	
同	猪狩	正久	
同	渡辺	好男	
同	草野	公雄	
同	高野	繁男	
同	新妻	久彌	
代表世話人	橋本	明	
同	草野	仁	
同	草野	武夫	
同	小松	岳生	
同	草野	久	
同	小野	治久	
同	鈴木	恒男	
同	渡部	千秋	
同	根本	正勝	
同	新妻	孝	
同	吉田	紀夫	
同	猪狩	芳樹	
同	樋口	陽興	
同	新妻	則彦	
同	渡辺	幸生	
同	猪狩	雄男	
同	猪狩	義栄	
同	小松	信夫	
同	関谷	宗久	
同	猪狩	一信	
同	草野	和治	
同	猪狩	三男	
同	久保田	明	
同	渡辺	良平	
信徒総代	松本	公一	

平成二十七年元朝護摩祈禱実施要領

一 期 日 平成二十七年一月七日（水）

午前十時

二 会 場 雨引山樂法寺（茨城県桜川市）

三 申 込 み 申込み用紙に必要事項を記入の上、祈禱料を添えて平成二十六年十一月十五日（期限厳守）までに大樂院へお申込みください。お札一体につき五千円、一万円など。

四 参 加 当日参加を希望される方は電話にて申込みください。ただし、三十名にて締め切らせていただきます。バスを準備いたします。午前八時にいわき公園を出発いたします。

五 申 込 先 大樂院別院

電話 0246-28-3560

別院来院者二千名に

九月二十六日、回忌法要でお出でいただいた坪井芳松さんご夫妻がご来院二千人目になりましたので、記念品が贈呈されました。



平成27年の恒例行事について

十月十日に移動総代会が、湯本温泉「美里」で開催され、次の件が決定されました。

一月の元朝護摩祈禱会については、雨引山樂法寺に依頼し、檀信徒より申し込みを受け付けることとします。

三月の大般若護摩祈禱会は、執行を見合わせることにします。

八月の施餓鬼会につきましては、大樂院本院で執行することとします。

また、お施餓鬼の塔婆については、申し込みをとることとします。

お施餓鬼の日程、お塔婆の受け渡し方法等については、決まり次第お知らせいたします。

※お知らせ※

パソコン、スマートフォンをお持ちの方は、ホームページで情報を確認できます

大樂院のホームページにアクセスしていただければ、最新情報や機関紙真言「臨時版」のバックナンバーが確認できます。またフェイスブックのページに最新情報を随時更新しておりますので、そちらからご覧いただけます。

アクセスは

<http://dairakuin.net>

付属墓地無料開放中です

墓地を希望される方は寺院へご相談ください。無料で開放しております。

お悔やみ

総代

高野 孝明 様

総代高野孝明様が十月十一日逝去されました。氏には手水場の整備等に特にご尽力いただきました。

生前の当山への多大なご協力に心より感謝するとともに、安らかに眠りいただきますようお祈りいたします。

合掌

ひとくち法話 「金剛合掌」

真言宗では、右を手前にして指先を交互に組む金剛合掌を用います。この合掌は金剛（ダイヤモンド）のようにかたい信仰心を表します。

右手を仏さま、左手を衆生と考え、五本の指は万物を構成する五つの要素としての五大ととらえます。ですから、左右の指が交わる金剛合掌は、私たち衆生の五大と仏さまの五大は一体である、つまり私たちと仏さまは一緒であることを示します。



町では、平成27年春以降の帰町に向けて復旧・復興事業が加速しております。当山においても徐々に本院での法務も増えてきております。

特例宿泊制度等が実施されておりますが、庫裏においてネズミ被害が大きく、大規模な修繕、清掃の必要があることから、当分の間、手水場やお手洗いについては、寺族がいるときのみの開放とさせていただきます。何卒ご了承ください。

県知事選挙が実施され、ふるさとの舵取り役がきまりました。われわれの声に耳を傾けていただきたいと思います。

忙しい日々が続き、ゆつたりとした時間が過ごせないことが多いと思います。どうか一日の間に一瞬でも心を静かに、仏壇に手を合わせる時間を作ってみませんか。とつても心が落ち着く気がいたします。

皆様どうかお体を大切に、一日一日を大切に頑張ってくださいませ。

合 掌 （秀 寛）

真言宗豊山派医王山興福寺大樂院

法務等のご相談は、下記までお願いいたします。

酒主 明寛

〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野2丁目6番地4
（真言宗豊山派大樂院別院）

電話 0246-28-3560
090-1495-7957

酒主 秀寛

〒319-1715 茨城県北茨城市関南町神岡下359-8
シティーハイツ北浜田203
電話 090-3753-3634

ホームページ <http://dairakuin.net>

e-mail info@dairakuin.net

郵便振替 02220-2-92530 宗教法人大樂院

大樂院がお借りして、お骨を預かっていただいております寺院は下記のとおりです。今後ともお世話になります。

真言宗豊山派 実相寺 住職 青木教寛

〒374-0132 群馬県邑楽郡板倉町板倉甲1678

電話 0276-82-0560

※東北自動車道館林ICより東へ約5分